

せつつ 議会だより

迎春

発行：摂津市議会
編集：議会だより
編集委員会

摂津市三島1丁目1番1号 ☎06-6383-1111(大代表) /
☎072-638-0007(代表) / ☎06-6383-1603(議会事務局)
FAX 06-6382-0822 HP <http://www2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>

No.225
2022.1.1

議員改選後はじめての議会 本格論戦がスタート！



第3回定例会 本会議開会前の様子

10月8日から10月29日までの22日間
令和3年
第3回定例会を開催

主な内容

定例会の概要……2 3
一般質問……4～7
議決結果一覧表……8

主な議案の内容・審議経過

令和3年第3回定例会が10月8日から10月29日までの22日間にわたり開かれました。今号では本会議3日目以降に行われた一般質問や審議の内容等をお伝えします。

この定例会では、本年度一般会計補正予算など市長から提出された12件の議案を可決・同意し、2件の報告を受けました。そして、議員から提出された会議規則の一部改正及び2件の意見書を可決し、令和2年度の一般会計決算など8件を閉会中に審査することに決定しました。

議案第52号

令和3年度一般会計補正予算(第8号)を可決

今回の一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ7億9千206万6千円を追加し、予算の総額を418億464万3千円とするものです。

主な内容は、歳入では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や普通交付税及び臨時財政対策債などです。歳出では、緊急事態宣言下においても高齢者や障害者の雇用確保を行っている事業主に対しての支援や、ゴールドステッカー

認証店舗に対する支援など

新型コロナウイルス感染症対策の市独自施策を追加で講じるもののほか、阪急京都線連続立体交差事業の物件移転等補償費を計上しています。

本件については、10月12日の本会議での提案説明を受け、委員会の所管に従い、総務建設・文教上下水道・民生の各常任委員会、駅前等再開発特別委員会に審査を付託しました。その後、10月29日の本会議において、各委員長から審査結果の報告を受け、採決を行い、可決されました。

議案第55号

摂津市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の一部改正を可決

本件はデジタル社会形成基本法の制定に伴い、必要の改正を行うものです。

デジタル社会形成基本法において「情報通信技術」の用語が定義されたことから、同法を引用して「情報通信技術」の用語の定義を規定するほか、同法の基本理念に合わせ、情報通信技術の利用のための能力等における格差の是正に関する定義について、文言の整備を行うものです。

本件は総務建設常任委員会の審査を経て10月29日の本会議で可決されました。

議案第56号

摂津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正を可決

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、必要の改正を行うものです。

特定教育・保育施設等と教育・保育給付認定保護者との間における書面等の交付等については、電磁的方法により行うことができるものとする。

本件は文教上下水道常任委員会の審査を経て10月29日の本会議で可決されました。

議案第57号

摂津市環境の保全及び創造に関する条例の一部改正を可決

本件は、地球温暖化対策の推進に関する法律の改正に伴い、必要の改正を行うものです。

同法の改正により「地球温暖化対策」の用語の定義が変更されたことから、その文言に合わせ、温室効果

議会日誌

9月
30日 議員総会

10月
6日 各派代表者会議
第3回定例会
(10月8日から10月29日)

8日 本会議(初日)
11日 本会議(2日目)
12日 本会議(3日目)
19日 文教上下水道常任委員会
20日 民生常任委員会
22日 総務建設常任委員会・協議会
28日 駅前等再開発特別委員会
29日 本会議(最終日)
議会運営委員会

11月

4日 文教上下水道常任委員会
5日 民生常任委員会
8日 総務建設常任委員会
9日 民生常任委員会
10日 総務建設常任委員会
11日 議会だより編集委員会
12日 駅前等再開発特別委員会
18日 議会運営委員会
第4回定例会
(11月30日から12月15日)
30日 本会議(初日)

12月

1日 文教上下水道常任委員会
2日 民生常任委員会
10日 総務建設常任委員会
14日 議会運営委員会
15日 本会議(2日目)
16日 本会議(最終日)
議会運営委員会
議会だより編集委員会

ガスの「排出の抑制」とあるのを「排出の量の削減」に改めるものです。

本件は民生常任委員会の審査を経て10月29日の本会議で可決されました。

議案第58号

摂津市道路の構造の技術的基準を定める条例の一部改正を可決

本件は、道路構造令の改正に伴い、所要の改正を行うものです。

交通安全施設として「自動運行補助施設」を追加するほか、「歩行者利便増進

道路」の構造基準を定めるものです。

本件は総務建設常任委員会の審査を経て10月29日の本会議で可決されました。

議案第59号

摂津市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定道路の構造に関する基準を定める条例の一部改正を可決

本件は、移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める省令の改正に伴い、所要の改正を

行うものです。

道路移動等円滑化基準の適合対象を、歩道等に加え、自転車歩行者専用道路及び歩行者専用道路にも拡大することとするほか、所要の規定の整備を行うものです。

本件は総務建設常任委員会の審査を経て10月29日の本会議で可決されました。

議会議案第7号

議会は、10月29日の本会議において、市議会会議規則の一部を改正しました。

これまで、議会活動等検討委員会では、議会改革や

本会議・委員会の記録の閲覧

本会議の経過を記録した会議録、委員会の経過を記録した委員会記録については、次の施設で閲覧できます。

- ・市民図書館 ・鳥飼図書センター
- ・各公民館 ・市役所の情報コーナー
- ・別府コミュニティセンター
- ・男女共同参画センター（コミュニティプラザ内）

なお、令和3年第3回定例会の会議録は、令和4年1月下旬頃から閲覧できるようになる予定です。

閲覧を希望される方は、それぞれの窓口でお申し出ください。

議会のホームページ

市議会のホームページでは、委員会での発言内容を聴くことができる録音ファイルを掲載しています。また、市議会のしくみや傍聴の手続き、過去の議会だより、議決結果の一覧、議員名簿等がご覧になれるほか、会議録、委員会記録の検索、閲覧もできますので、ぜひご利用ください。



本会議の映像を配信しております

市議会ホームページで本会議の様子をライブ及び録画で配信しております。スマートフォンでも視聴できますので、ぜひご覧ください。

なお、都合により一部の日程で音声のみの提供となっております。ご了承ください。

摂津市議会



(<http://www2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>)



出産育児一時金の増額を求める意見書

○議会議案第9号

選択的夫婦別姓制度の議論を求める意見書



10月29日の本会議で、次の意見書を可決し、国会及び関係行政機関に送付しました。

○議会議案第8号

議会活動における様々な課題について、議論を重ねてまいりました。これらの検討課題につきましては、おむね整理が図られたことから、議会活動等検討委員会を廃止するため、本規則の改正を行うものです。



議会の申し合わせ事項

市議会では、次の事項を申し合わせています。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

- 年始及び暑中見舞い等の時候の挨拶状は出さない。
- 葬祭に際して、桜、香典、供花、供物、弔電等をしない。
- 結婚、入学等慶事に際して、お祝い、祝電、メッセージ等をしない。
- 各種団体等の諸行事に際して、お祝い、祝電、寄付、寸志、広告等をしない。会費の額が明記されていない、この限りでない。
- 中元及び歳暮等の贈答並びに手帳、カレンダー類の配布は行わない。
- 新聞等の名刺広告及び協賛広告は行わない。
- 後援会名義で前記の行為を行わない。

一般質問

市政の内容を問う

10月28日、29日に15人が質問を行いました。
主な質問と答弁は次のとおりです。



公明党
村上 英明

◆公共交通空白地域への交通手段を設けることについて

問 交通空白地域の認識を伺う。

答 【建設部長】 鉄軌道駅やバスの運行で、現状ではおおむね解消されている。

問 鳥飼方面は、公共施設巡回バスが運行されない、土・日・祝等は空白地域が発生すると認識する。今後の地域公共交通会議の考え方を伺う。

答 【建設部長】 市内の道路交通状況や地域の実情に合わせた移動手段の議論を進める。

◆歩車分離式信号の推進について

問 交差点内での事故防止と車両の流れが向上すると思わ

れる歩車分離式信号の推進の認識を伺う。

答 【建設部長】 効果と影響を十分調査し、慎重に検討する必要があると考えている。

◆アスリートとの交流イベント開催について

問 これまでもアスリートとの直接的なふれあいを行ってきたが、今後の認識を伺う。

答 【生活環境部長】 摂津の子どもたちが継続してスポーツに取り組むためにも、一流の選手を招聘した教室等を実施できればと考えている。

議員の
その他の
質問項目

・道路街路樹の適正な管理について



公明党
水谷 毅

◆デジタル行政について

問 子育ての悩みを抱える保護者の早期支援として、オンラインを活用した体制がでないか伺う。

答 【次世代育成部長】 先進事例を把握し研究していく。

◆ワクチン接種について

問 3回目の接種、12歳未満への接種など今後の取り組みを伺う。

答 【保健福祉部理事】 スムーズな予約や国からの新たな情報に留意し、安全で効率的な体制を整備する。

◆児童への配布ランドセルについて

問 荷物の軽量化や肩ひもの改善はできないか伺う。

答 【教育総務部長】 持ち帰り荷物を減らすよう工夫し、ランドセルの改善について検討する。

議員の
その他の
質問項目

・環境センターの跡地利用について
・学校のICTについて
・火災予防について



公明党
福住 礼子

◆高齢者移送サービス事業の拡充について

問 介護認定を受けていない方が外出支援することで健康維持に効果があることに市の見解を伺う。

答 【保健福祉部理事】 介護予防の観点を踏まえ先行事例を参考に仕組みづくりの研究をしてまいる。

◆小学校に冷水機を設置することについて

問 マスク着用では水分補給が必要になるが小中学校での現状を伺う。

答 【教育総務部長】 小中学校では水筒を持参し学童保育はお茶を用意、中学校の部活動等に冷水機を設置している。ミネラルウォーターが普及

し水道水を飲む機会が減っているが水道水普及の観点から冷水器設置の考えを問う。

答 【上下水道部長】 水道水は安全で、ミネラルウォーターより安価であるため飲料水としてPR活動していく。

議員の
その他の
質問項目

・高齢者などを対象にしたスマホ教室の開催について
・幼い命を守る児童虐待対応の取り組みについて



公明党
藤浦 雅彦

◆アフターコロナ時代において摂津市民の心と体の復興を「文化振興」「健康づくり」で行う事について

問 摂津のコロナ前を取り戻す取り組みは「文化振興」「健康づくり」を大きく掲げてGOTOカルチャーGOTOヘルスキャンペーンで高齢者を家から導き出し、文化に触れ、健康づくりに触れ、人と人のふれあいでコロナからの人間

復興を目指すべきであると提案する。コロナ禍における文化振興と健康づくりの工夫について問う。

【生活環境部長】「健康マイレージ」事業は今年度から積極的に他課との連携・コラボ企画に取り組み、外出を促すイベントにも対象を拡大している。このように文化振興と健康づくりの両面から市民生活の日常を取り戻すよう工夫していく。



自民党・市民の会
光好 博幸

◆新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う学校の対応について

【問】第6波などの緊急時に備え、平常時よりオンライン授業を取り入れるなど、スムーズに移行出来る様に備えるべきと考えるが、見解を問う。

【答】【教育総務部長】 今後を見据え、オンライン授業をより円滑に推進するため、補正予算を計上し、準備をしてまいる。

◆鳥飼地域のまちづくりについて

【問】策定委員会では具体的な議論にまで至っていないように感じるが、どのような議論がなされ、取り組み検討にしているのかを問う。

【答】【市長公室長】 具体的な施策等がまだ見え難い状況にあるが、出来る限り多くの方々から様々な意見を頂くと共に、策定委員会での議論を深め、形にしてまいる。



自民党・市民の会
嶋野 浩一郎

◆幼児虐待事件について

【問】再発防止に向けての取り組みについて市長に伺う。

【答】【市長】 担当課に有資格者の職員を1名増員すると共に、「虐待等防止ネットワーク会議」で第三者の視点を導入することを検討している。

◆新型コロナウイルスワクチンの未成年者への接種について

【問】接種の有無を判断するため

の情報提供について伺う。

【答】【保健福祉部理事】 接種券の発送と併せて、ワクチンに関する説明書を同封し、コールセンター等でも問い合わせに対応している。今後厚生労働省作成のパンフレットなどを活用し、ご家庭で接種の有無を適切に判断できるように取り組んでいく。

嶋野議員の
その他の
質問項目
・アフターコロナの
取り組みについて



自民党・市民の会
松本 暁彦

◆学力向上等への教育政策について

【問】最新の全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、その取り組みについて市の見解を問う。

【答】【教育総務部長】 令和3年度の全国学力・学習状況調査の本市の結果は以前に比べ大きく改善し、加えて市全体として「キャリア教育」や「魅力ある学校づくり」に取り組

んだことが、子どもたちの意欲向上につながり、成果として見られるようになったのではないかと捉えている。

◆防災政策について

【問】水害時の広域避難における避難先確保について市の見解を問う。

【答】【総務部理事】 具体的な避難先の確保にまでは至っていない。引き続き、粘り強く広域避難先の確保に向け調整してまいる。



日本共産党
野口 博

◆コロナ感染から命を守るための対策について

【問】昨年度はコロナ対策費として総額109億円のうち、摂津市の持ち出しはわずか4千万円。逆に主要基金は11億円増やし残高は150億円に増大した。市民の命と暮らしを守ることに對する市の姿勢が問われており、その認識を問う。

【答】【総務部長】 積み立てた基金については、市民生活の支援をはじめ、将来をしっかりと見据えた施策に活用していく。

【問】自宅療養者に対する市の独自支援策が必要では。

【答】【総務部長】 コロナ感染状況を注視し、自宅療養者も含め必要な支援策について検討・実施していく。

野口議員の
その他の
質問項目

- ・JR千里丘駅西地区再開発について①地元権利者の生活再建措置の具体化②なぜ35階建の計画なのか
- ・教育センター横の柳田橋周辺の安全対策について(3つの学校の児童生徒が集中するので大変危険であり、安全対策を地元関係者と協議すること)
- ・香露園1号線の大型車規制について





日本共産党
増永 和起

◆3歳児虐待死事件について

市と母親との面談等は91回。容疑者である交際相手とは1回だけ。虐待における交際相手の位置づけを問う。

【次世代育成部長】 法は監護する者が対象。交際相手が監護しているとの確認はない。

同居が否かではない。暴力の可能性があれば対応が必要。「殺されるかもしれない」との市民通告より母親の「暴力はなくなった」を信じた。交際相手からのDVを意識していたか。

【次世代育成部長】 DV被害について相談はなかった。DVは身体的暴力だけでなく支配されること。精神的支配があれば母親は真実を語らない。児童虐待とDVは切り離せない。今回の件でDVがあったと断定はできないが、常に念頭に置いて対応すべき。

【次世代育成部長】 様々な視点で対応が必要。スーパーバイザーの配置へ調整中。

増永議員の その他の 質問項目
・発がん性が指摘される有機フッ素化合物（PFOA）の調査を別府・東別府地域でも行うことについて ・市内全域に小型バスを運行する等、利便性向上に向けた取り組みについて



日本共産党
弘 豊

◆中学校給食の早期実施と給食費の無償化について

給食センターでの実施には用地を特定したのち5、6年も期間を要する。自校方式で行うことは無理なのか。

【教育総務部長】 現状の教育環境を維持したままでは、第三中学校を除き実現が困難。将来の学校施設の増改築時に合わせて考えることはできるが、学校間で実施時期に大きな差が出ると考える。センター方式だと調理は民間へ丸投げ、これまでの給

食の良さが損なわれるうえ、費用面でも負担が大きくなるのではないか。

【教育総務部長】 実施方式の差でこれまで培った特色や良さが損なわれるとは考えていない。自校方式に比べ費用負担は重くなるが、教育活動に大きな影響を与えることなく全員喫食を早期に実施できるメリットを優先し、給食センターを基本方針とした。

弘議員の その他の 質問項目
・35人以下の少人数級を全学年で実施することについて ・水道経営戦略の進捗管理と水道料金の見直しについて ・コミュニティプラザの駐輪場に雨除けの屋根を設置することについて



立憲民主党・市民連合
西谷 知美

◆せつつ幼稚園の民営化に伴う問題の対応について

せつつ幼稚園の民営化に伴い、園舎建て替えて旧味舌小学校内の臨時園舎に移る際

に、児童の安全面を考えると民営化後も現状の体制維持が必要ではないか。

【次世代育成部長】 秋以降は次年度に担任をする予定の保育士がせつつ幼稚園の運動会に参加するなど、園児と関わる機会を増やす努力をしている。今後も行事への参加等、園児と接する機会を定期的に設ける予定をしている。

西谷議員の その他の 質問項目
・中学校給食の全員喫食へ移行する際の実施方法について ・病児保育について ・学童の土曜保育と4年生以上の対応について ・移動サービスについて



立憲民主党・市民連合
三好 義治

◆人材育成基本方針及び人材育成実施計画について

消防職員が10数年前の事案についてパワーハラスメントの認定を受け処分されてい

る。ハラスメント防止に関する規則は令和2年7月に制定されているが、懲戒処分を実施する際に注意すべき7つの原則は守られているのか。職員が復帰後職場での受け入れは適切であったのか、一方で第三者委員会事務局保管の資料漏洩について個人情報保護法違反及び守秘義務違反と思われるが調査はされているのか。

【消防長】 消防職員の懲戒処分は消防長が市分限懲戒等審査委員会に諮問し、消防長が処分を決定した。

【市長公室長】 事務局として保有していた資料と同一であるのかという確認ができない状況である。



大阪維新の会
香川 良平

◆児童虐待について

6月2日、児童が母親の交際相手から日常的に虐待を受けていて、このままでは殺されてしまう危険があり、一時保護

などの対応を市に求める通報がありました。この通報を受けて市の対応は。

【次世代育成部長】 交際相手との関係を含め、通報の内容について複数回確認をした。これまでの母親との関係を重視し母親が言うことが事実と認識し見守りを続けてきた。

問 母親が交際相手と同居していること、児童におもちゃを投げて虐待していること、おもちゃを投げて壁に穴が空いていることなども通報されています。それらの事実確認をするために、なぜ家庭訪問をしなかったのか。

【次世代育成部長】 家庭訪問の日程調整に時間がかかり、母親が来庁された際に子どもの安全を確認することができた。

問 6月2日の通報内容を要対協の会議で情報共有したと聞いているが、すべての情報を共有できていたのか。

【次世代育成部長】 要対協とは概ね情報共有ができていたと認識している。

問 家庭児童相談課は何人体制か、また経験年数と、一人当たりの案件数を問う。

【次世代育成部長】 児童虐待に携わる職員が5人、5人中4人が経験年数3年以下で、一人当たり約90件の案件を抱えている。

問 一人当たりの案件数は近隣他市と比べて適正なのか。

【次世代育成部長】 北摂6市の平均は一人当たり約50件から80件の案件数となっている。

問 今後このような事件が二度と起きないよう組織体制の強化が急務である。人員の増員、経験を積ますため人事異動の配慮、専門職を入れるなどの対応を強く要望する。

【市長】 スーパーバイザーを含め2名を増員予定。大阪府の検証結果等を参考にし、今後二度とこのような事件を起こさないよう体制強化に努めてまいる。



大阪維新の会
塚本 崇

◆児童虐待死について

問 平成28年から令和2年までの5年間で虐待に関する相談件数が412件から698件へと約1.7倍まで大幅に増加していたが、体制の強化はできていたのか。

【次世代育成部長】 職員数についてはこの5年間で2名の増員を行っており、令和3年度4月現在で12名体制としている。うち、主に児童虐待に従事している職員は5名、うち4名は社会福祉士の資格所持者を配置し、本事業を受けて10月には有資格の職員を1名配置した。組織体制については平成30年度に見直しを行い、係扱いであった家庭児童相談室を「課」に格上げした。この体制が適切かどうかに関しては、市の「虐待等防止ネットワーク会議」において振り返りを行っている最中である。

◆インターネットトラブル相談窓口について

問 深刻化し社会問題化しているインターネットのトラブルや誹謗中傷に対して本市としての取り組みを問う。

【市長公室長】 インターネット上における人権問題をテーマに啓発リーフレットを作成し、加害者にも被害者にもならないよう広く啓発するとともに、人権侵害が発生した際の相談先・連絡先を掲載するなど周知に努めた。

若年層への取り組みとしては法務局、人権擁護委員、民間通信会社と協力し、SNSを利用することの多い若年層にスポットを当て、危険性を訴える等、適正利用を行うように啓発を行っている。今後も調査、救済、啓発を進める。

塚本議員の
その他の
質問項目

- ・JR千里丘駅西地区再開発について
- ・安全・安心な歩行者空間について
- ・千里丘地域における児童収容キャパシティについて



無所属
森西 正

◆男児死亡事案について

問 再発防止に向けた対応方法については。

【次世代育成部長】 外部からのスーパーバイザーを確保し、点検していただく。

◆職員のミスや不祥事が相次いだ問題について

問 男児死亡事案、市民税の約1500万円誤還付のミスや不祥事問題等で摂津市の名が失墜した。信頼回復をどう考えているのか。

【市長】 第三者委員会からの答申を真摯に受け止め、改善に取り組んでまいる。

男児死亡事案については、虐待防止ネットワーク会議に検討を指示し、家庭児童相談課の職員1名を増員した。また、アドバイザーの設置、警察との情報共有も指示を出した。府が設置した児童虐待事例等点検・検証専門部会の報告を踏まえ、適切に対応していく。



令和3年 第3回定例会議決結果一覧表

会派・議員名 件名 ○:賛成 ×:反対 退:退席 欠:欠席		会派	維新の会	公明党	市民の会	共産党	立憲民主党	無所属	採決結果	議決結果
		議員名	香塚出三 川本口好 良 こうじ 平崇じ	藤福村水南 浦住上谷野 雅礼英直 彦子明毅	嶋松光 野本好 浩 晩博 一 彦幸	弘安野増 藤口永 和 義知 豊 薫博起	三西森 好谷西 義知 治美正			
議案第55号	摂津市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の一部を改正する条例制定の件		○	○	—	○	×	○	○	賛成多数 可決
議案第9号	選択的夫婦別姓制度の議論を求める意見書の件		○	○	—	×	○	○	×	賛成多数 可決

※付議案件のみ掲載しております。

※議長(「公明党」南野直司)は可否同数を除き議決に加わりません。

第3回定例会 全員賛成の議案

議案第52号	令和3年度摂津市一般会計補正予算(第8号)	(可決)
議案第53号	令和3年度摂津市水道事業会計補正予算(第1号)	(可決)
議案第54号	令和3年度摂津市介護保険特別会計補正予算(第1号)	(可決)
議案第56号	摂津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第57号	摂津市環境の保全及び創造に関する条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第58号	摂津市道路の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)

議案第59号	摂津市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定道路の構造に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件	(可決)
議案第60号	工事請負契約締結の件	(可決)
議案第61号	工事請負契約締結の件	(可決)
議案第62号	監査委員の選任について同意を求める件	(同意)
議案第63号	工事請負契約締結の件	(可決)
議案第7号	摂津市議会会議規則の一部を改正する規則制定の件	(可決)
議案第8号	出産育児一時金の増額を求める意見書の件	(可決)

議会の傍聴について

傍聴手続きは簡単です。お気軽に議会事務局(市役所新館3階)へお越しください。令和4年第1回定例会は、次の予定で開催されます。開会予定時刻は、いずれも午前10時です。

※新型コロナウイルス感染症対策により傍聴の自粛をお願いする場合があります。

本会議 2月21日(月)、3月7日(月)、3月8日(火)、3月29日(火)

常任委員会 3月10日(木)、3月11日(金)

駅前等再開発特別委員会 3月17日(木)

なお、会議開会の予定時刻30分前に傍聴者が定員を超えた場合は、抽選となりますので、あらかじめご了承ください。(本会議の映像配信については3ページをご参照ください。)

事前予約にて、議会の手話通訳をご用意しています。

日程は変更される場合がありますので、傍聴の際には議会事務局までお問い合わせください。



「議会だより」は発行日3日前から発行日前日までに配達しています。届かない場合は、委託業者 近畿ポストイング協同組合(フリーダイヤル 0120-931-629)へ